

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

徳島県バレーボール協会

1 大会実施にあたっての基本的な考え方

- (1) 感染源を絶つ
- (2) 感染防止の3つの基本 ○身体的距離の確保 ○マスクの着用 ○手洗い等の徹底
- (3) 3つの「密」(密閉空間, 密集場所, 密接場面)の回避
- (4) 安全な活動環境等の確保

2 大会実施の感染防止策

(1) 感染源を絶つ

- ・各校の選手または引率者等は、大会前の2週間分の(別紙1)体調記録表、(別紙4)行動履歴書を記入し、健康管理を徹底する。※大会当日終了後も終了まで継続して記入
- ・引率者は、大会当日、生徒及び引率者等の体調チェックを行い、2週間分の記載内容を、(別紙2)学校同行者体調記録表にまとめて記入し、大会本部に提出する。その際、記載内容に応じて当該チーム・選手の出場を認めない場合もあるが、該当する事項がある場合は、自主的に参加を見合わせる。棄権する場合は、森(三好中)まで連絡する。
- ・審判等で来場する場合、(別紙1)体調記録表、(別紙4)行動履歴書を記入し、(別紙3)来場者体調記録表を大会本部に提出する。

(2) 感染防止の3つの基本 ○身体的距離の確保 ○マスクの着用 ○手洗い等の徹底

- ・試合前後の握手はしない。競技中の過度なかけ声やハイタッチ、円陣は控える。ベンチからの声援を控える。
- ・選手、引率者及び大会関係者は、マスクを準備する。大会中は、競技中及び食事中を除いて、基本的にマスクを着用する。ただし、大会主催者が熱中症等の健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外すよう選手に指示する。
- ・コートチェンジ、試合終了の際には、座っていたベンチを消毒してから移動する。選手は、手指を消毒する。
- ・引率者は、こまめに手洗いや消毒を行うよう、選手に指導する。

(3) 3つの「密」(密閉空間, 密集場所, 密接場面)の回避

- ・試合会場への入場は、(別紙2)学校同行者体調記録表に登録された選手、引率者及び(別紙3)来場者体調記録表を提出した大会関係者のみとする。(管理職も含む)
- ・大会は無観客での開催とする。
- ・引率者は、更衣室で選手が密集しないよう時間差を設けるなどの指示をする。
- ・大会主催者は、試合間やセット間に換気を行うなどの工夫をする。

(4)安全な活動環境等の確保

- ・大会主催者は、参加校に対し感染拡大予防ガイドラインを周知徹底する。
- ・顧問は、参加生徒の健康面を踏まえ大会参加の可否を判断する。参加する場合、保護者に対し注意事項を事前に説明し、(別紙5)同意書に記入、保護者押印し、提出させる。
※同意書は学校で保管

(5)大会の参加について

①チーム関係者(部員、スタッフのこと。以下同様に)に新型コロナウイルス感染症陽性者が出た場合

→ チームとして大会の棄権をお願いいたします。

②チーム関係者が新型コロナウイルス感染症陽性者の濃厚接触者(または接触者)に特定された場合(PCR検査を受けることになった場合)

→ PCR検査の結果が判明するまでは、チームの参加を認められません。その結果が陽性であった場合は①になるため、大会を棄権していただきます。陰性であった場合は、保健所からの待機指示が解除されるまではその選手の大会参加を認められませんが、チームの大会参加については各学校において管理職等と相談の上、ご判断いただきますようお願いいたします。

③チームメンバーに試合前2週間以内に発熱等の症状が見られた場合

→ 必ず病院を受診し、コロナウイルスへの感染ではなく風邪等の症状である診断を受けた場合のみ、大会への参加を認めることとします。その場合は、「学校同行者体調記録表」へ記載した上、チームおよびその選手の大会参加については、各校において管理職等と相談の上、ご判断いただきますようお願いいたします。

〈記入例〉

4月○日に発熱があり、□□病院を受診した結果、医師より「風邪症状でありコロナウイルス感染の疑いはなくPCR検査の必要もない」と診断を受けた。4月△日に解熱した。

④試合当日、チーム関係者に発熱があった場合

→ 感染の疑いがあり、チームメンバーも濃厚接触者となる可能性があるため、チームとして大会を棄権していただきますようお願いいたします。この発熱者は、会場に来場した者だけでなく、チームに帯同せず自宅で待機する者も含まれます。

⑤所属校の生徒に感染が確認され、大会当日に休校措置がとられている場合

→ 休校期間中は学校教育活動がすべて停止となるため、チームとして大会を棄権していただきますようお願いいたします。また、休校が解除されてもチームの大会参加については各学校において管理職等と相談の上、ご判断いただきますようお願いいたします。

*①~⑤のいずれの場合についても、状況が判明した時点(「PCR検査を受けることになった」など)で必ず専門部(担当:三好中 森 080-5661-9436)までご連絡ください。出場の可否は、その都度専門部において協議させていただきます。また、試合終了後2週間が経過するま

での間に同様の状況になった場合も必ずご連絡いただきますようお願い申し上げます。

大会を開催する上では、安全を十分に確保することが前提条件となります。棄権になる場合も躊躇することなくご判断いただき、虚偽の報告や申告遅れがないよう、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

30日、31日のスケジュール(11月3日は、午前の部の設定で行う。)

8:30 開館

8:40 開場

9:00 午前の部 監督会議

9:30 第1試合

午前の部の試合が終了次第、午前の部に参加していたチームは会場から出る。

その後、午後の部のチームが入場する。

12:00 開館(午前の部の試合の進行により変更することがある。)

12:10 開場

12:30 午後の部 監督会議

監督会議で、午後の部の設定時間を連絡する。

※監督会議で、**同行者体調記録表**を提出する。

※手指消毒やベンチを消毒するための、**消毒液**は、各チームで準備すること。

以上は現時点での予防対策であり、今後の感染拡大の状況や日本バレーボール協会からの通達、会場からの使用条件等によって、対応内容が変更することもあります。また、主催者側において感染症対策・熱中症対策を行います。参加者においても遵守事項について徹底してください。ご理解の上、大会開催に向けてご協力いただきますようよろしくお願いいたします。